

情報セキュリティ基本方針

当社は、お客様の情報に係わる寄託物（磁気テープ・文書・VTR及び映像フィルム等）の保管・管理を業務とし、お預かりした記録物等の安全な保管・管理を第一に考えます。

また、当社の情報資産に対しても適切なセキュリティ管理を行ない、社会的な責任もあわせて遂行し、多くのお客様の信頼を得られる企業を目指します。

お客様からお預かりした資産及び情報資産をより安全に、また確実な保管・管理を提供することを基本理念とし、当社の情報セキュリティ基本方針と定めます。

1. 【安全・確実な保管管理】

当社は、お客様からお預かりした寄託物（磁気テープ・VTR等の情報記録物）を安全・確実に管理します。

2. 【情報セキュリティの構築】

当社は、業務を行なう上で、必要な情報セキュリティを確保するために情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）を構築します。

3. 【教育・啓蒙】

当社は、寄託物の情報の漏洩、改ざん、紛失、破壊等の妨害から保護するために役員及び従業員に教育、啓蒙活動を行います。

4. 【法令等の遵守】

当社は、倉庫業法、個人情報保護法等及びそれに付随する情報セキュリティに関する法令、規則を遵守します。

5. 【継続及び改善】

当社は、情報資産を保護し、機密性、完全性、可用性を確実に保持するため、新たな脅威にも対応できるよう定期的に見直しを行い、情報セキュリティマネジメントシステムの継続的改善を全従業員で推進します。

6. 【情報セキュリティ目標】

当社は、お客様の寄託物及び情報資産を過失、災害、犯罪の脅威から守り、無事故を今後とも継続維持するとともに適用範囲の拡大を目指します。

制定日：2006年5月12日

最終改正日：2025年7月1日

ISMS責任者：アーカイブ事業部 取締役 矢澤 武士